



「鎌倉」へ、  
花を巡る旅

ますますおもしろい! ますます大反響!  
林真理子の「源氏物語」を  
もっと楽しむ心得帖

水戸徳川家のハイカラ殿様  
個展開催!

田川護熙、「油絵」に挑戦

レイヴトンの船旅スタイル

上のカジュアルスタイルで  
鈴木京香、和みの宿へ

クリニック掲載誌

May 2010 No.104

5

今、各界著名人た  
ニッポン  
工芸に  
惚れ惚れ

ありがたそう、  
歌舞伎座

最後の歌舞伎座公演に向け、  
3か月連続  
完全密着ドキュメント!

管の分岐点に風船のようなコブができています。この動脈瘤がはじけると、くも膜下出血に。そうなる前に、動脈瘤の段階で見つけることは重要です。

次の脳波検査では、MRIやMRA検査ではみられない、脳の動きを確認します。波が均一でなく、大きくすると揺れているところがあれば、てんかんなどの病気、MRIやMRAではわからない小さな病変などの可能性が考えられます。

最後に、首(頸椎)のレントゲン検査では、首の骨に異常がないかを確認。頭痛の原因として、首の骨が曲がっている側弯症や、頭と首の付け根から出る大後頭神経痛などの可能性がないかを診断できます。

頭痛の背景に原因となる病気がないことがわかれば、一次性的頭痛、慢性頭痛、片頭痛や緊張型頭痛、そして少ないですが、群発頭痛を疑います。

「頭痛やめまいを訴える女性のなかには、潜在性鉄欠乏性貧血の人も。実は、片頭痛、緊張型頭痛、群発頭痛が、病院で処方を受けた薬を飲んでも治らない場合、この潜在性鉄欠乏性貧血である可能性があります」と工藤医師。

脳腫瘍などの大きな病気が発見された場合は、連携している大学病院などの脳神経外科を紹介。大きな病気が背景にない慢性頭痛の治療も、薬による治療はもちろん、心の問題の相談、アロマセラピー、サプリメントなども、充実しています。

頭痛ドックを

実体験してきました

脳のMRI、MRA、頸椎レントゲン、脳波検査を行う脳ドックの「頭痛ドック」を体験。約90分で行えるコースです。

1 受付で問診票に記入

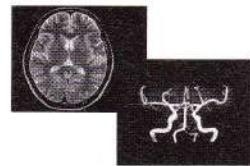


電話で予約をして、受診。当日受付にて、MRI検査の問診票に記入する。MRI検査は磁気を利用した検査のため、体内に金属が入っていないか、などを確認する。検査時、金属類はすべてはすして行う。

2 脳のMRIとMRA検査

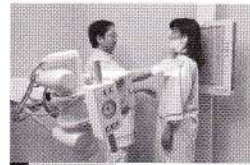


MRIとMRAを一度に約10分で撮影可能。オープン型で寝たまま美しい風景、映像が見えるなどリラックスできる工夫が。



左がMRI写真。脳の形の異常の有無をみる。垂直と水平方向に合計40枚撮影。右はMRA写真。脳の血管を88枚撮影。

3 頸椎レントゲン検査



頸椎の写真を正面、横、左右のななめから計4枚撮影。首の骨に湾曲はないか、骨と骨の間の穴(神経の出口)がきれいに開いていて、つぶれたり、変形したりしていないか、などを確認できる。

4 脳波検査



脳波は約5分間計測。左と右の脳の波形がプリントされる。左脳と右脳の波形が均等に、流れているかを見る。波が大きく揺れているところがあれば、そこにMRIでは映らない、小さな腫瘍がある可能性も。てんかんの波もわかる。

5 後日、結果説明



すべての結果を総合して、後日、工藤医師から直接、画像を見せてもらいながら説明を聞く。とてもわかりやすい。原因となる病気のない慢性頭痛とわかったら、その治療も引き続き行える。

6 検査結果はファイルで



すべての画像写真にコメントが付いた、結果報告書のファイルをもらえる。総括に、異常の有無だけでなく、日常生活で気をつけることや、今度の検診までの間隔などのアドバイスもある。

DATA FILE

【くどうちあき 脳神経外科クリニック】  
http://www.kudohchiaki.com



所在地 東京都大田区大森北1-23-10 ☎03-5767-0226

診療日時 月・水・木・金9時30分～12時、16時～18時 / 第2・4・土9時30分～12時、15時～17時。休診 火・日・祝日。予約制ではないが、事前にインターネットで来院受付時間を申し込める。同じ時間帯に6名まで受け付け、来院順の診察となる。

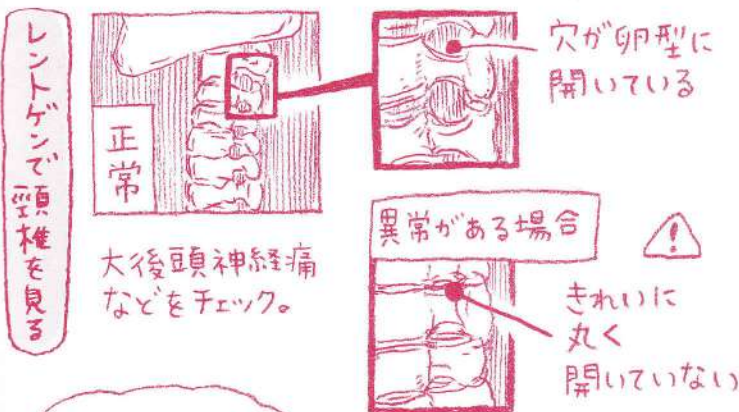
診療内容と費用 脳ドック「頭痛ドック」(今回取材したもの)4万8000円、「もの忘れドック」6万円、「脳梗塞ドック」3万8000円、「くも膜下出血ドック」1万5000円。脳神経外科、心療内科、神経内科、整形外科などの外来と訪問診療は保険診療。

頭痛に詳しい施設を探すには

【日本頭痛学会】  
http://www.jhsnet.org  
全国都道府県別の専門医一覧を参考に。

【日本脳ドック学会】  
http://www.snh.or.jp/jsbd  
脳ドックを実施している機関を掲載。脳ドックのガイドラインや検査の目的や内容を見ることができる。

頭痛外来や脳ドック施設を探すには、上記のサイトを参考にしてください。



豆頭痛ドックは、小布い病気が隠れていないか、このような検査で確認します。

脳神経外科医 工藤千秋先生



「最新医療」が女性を救う

■「検診」の名医探訪

# 「怖い頭痛を脳ドックで早期発見しましょう」

工藤千秋 医師(くどうちあき脳神経外科クリニック院長)

頭痛などの症状がある場合はもちろん、  
 症状がない場合でも、一度は脳ドックを受けてみることをおすすめします。  
 脳ドックで、脳腫瘍、くも膜下出血、脳出血の早期発見はもちろん、  
 将来の認知症につながる「隠れ脳梗塞」を早期に見つけ、  
 対処、治療をすることができます。  
 脳ドックは、脳神経外科ほか、神経内科などで行っています。

女性医療ジャーナリスト  
 増田美加  
 ×  
 イラスト  
 川口澄子



頭痛のスペシャリスト  
 工藤千秋 医師  
 くどうちあき  
 くどうちあき脳神経外科クリニック院長。  
 1985年、鳥根医科大学卒業。  
 '89年、東京労災病院脳神経外科副部長。  
 美国バーミンガム大学、  
 鹿児島市立病院脳疾患救命救急センターなどで  
 脳神経外科を学ぶ。  
 2001年より現クリニックを開設。  
 日本脳神経外科学会評議員、  
 日本脳神経外科漢方医学会評議員、  
 日本頭痛学会会員。

脳ドックでは、脳腫瘍、くも膜下出血ほか、  
 隠れている病気がないかを確認することが大切です  
 「40代以降の頭痛で、気をつけなければいけない病気は、脳  
 腫瘍、くも膜下出血、それに脳だけでなく、首の骨のズレや大後  
 頭神経痛など。脳ドックではこれらの病気がないことを確認す  
 ることが大事です」と話す脳神経外科の専門医、工藤千秋医師。  
 このクリニックの脳ドックにはいくつかコースがありますが、  
 頭痛がある人には「頭痛ドック」のメニューが最適。脳のMRI、  
 MRA検査、頭椎レントゲン検査、脳波検査を行います。  
 まず、MRI検査では、脳の形に異常はないかを確認。脳の形  
 が左右対称であること、脳の中心にある脳脊髄液を満たす脳  
 室がウサギの耳のような形に整っているか、などがポイント。脳  
 腫瘍や出血があれば、この検査でわかります。MRI検査と同時  
 に撮影できる、MRA検査では、脳の血管を映し出します。くも  
 膜下出血の原因となる動脈瘤の有無を確認。動脈瘤なら、血

